

ヒヤリハット及び介護事故報告について

サンリッチ三島では、介護事故予防及び介護事故再発防止のために、各部署のスタッフからヒヤリとした介護内容及び介護事故につながってしまったことなどを迅速に報告させています。そして、これらの報告書を各スタッフが共有し、介護事故防止に役立てております。今回は、平成30年2月1日から平成31年1月31日の間において報告されたヒヤリハットの内容(21件)及び介護事故の内容(13件)を開示させていただきます。なお、報告件数は合計34件ありました。

◆ヒヤリハット報告	◇介護事故
<p>[平成30年2月10日] 夕食後の薬に同じ漢方薬が2袋ついているのに気づき直ぐに看護師に報告しました。 ⇒ (改善) 今回は事前に防止することができた。今後も確認作業を徹底していくことになりました。</p> <p>[平成30年2月26日] 朝食後の服薬を行おうとしたとき薬が入っていない未開封の袋がセットされていることに気付いた。 ⇒ (改善) 薬局から届いた薬であっても薬が入っていない場合もあるという事が分かりました。今後もダブルチェックを確実に行って事故防止をしていくことになりました。</p> <p>[平成30年6月30日] 通常のお食事と形態が違うため他の入居者のお食事を見ると不穏になってしまいました。 ⇒ (改善) お食事をする場所を変更したところ落ち着いてお食事をされるようになりました。</p> <p>[平成30年11月19日] 居室へ訪問した際にベッドから転落しそうになっていたのを発見し直ぐに支え転落を防ぐことが出来ました。 ⇒ (改善) ご自分で物を探そうとしベッドから転落しそうになったとお話されていました。今後はスタッフを呼んでいただくようお願いしました。</p> <p>[平成31年1月29日] 介護センターにて利用者様が椅子に座っている際に、体がずれて落ちそうになっていました。そのため椅子に深く座りなおしていただきました。 ⇒ (改善) 座位の保持が難しい状態の為座位保持用のクッションを使用していただき様子を見させて頂く事になりました。</p>	<p>[平成30年5月21日] 起床介助後にリクライニング車イスに座っていた所、車イスからずり落ちて床で転倒されていた。 ⇒ (改善) リクライニング車イスへ移乗した際に座りが浅かったためだと思われます。リクライニング車イス移乗時は、リクライニングと座位が深くなっている事を確認する様に指導しました。</p> <p>[平成30年7月6日] 訪室した際、右前腕部に出血がありました。ご本人様がベッドからトイレへ移動する際にオーバーテーブルにぶつけたとのお話がありました。 ⇒ (改善) 移動する際は必ずコールボタンを押していただきスタッフを呼んでいただくようお願いしました。</p> <p>[平成30年7月25日] 介護職員から連絡がありご入居者が左足をぶつけてしまったので入浴はしないとのことで、居室へ行って見てほしいとの依頼があり訪問しました。左中趾が皮下出血していました。 ⇒ (改善) 何かあった場合は遠慮せずにコールで呼んでいただける様をお願いしました。</p> <p>[平成30年10月11日] 介護センターのリビングにおいて、ご入居者皆様がおやつクッキーを食べていました。対象者は小麦アレルギーがあるので、クッキーではなくチョコレートを食べていました。ところが、対象者が隣に座っていたご入居者のクッキーを食べていたところを看護師が気づきました。 ⇒ (改善) 担当職員は対象者の小麦アレルギーについては認識しておりましたが、他の入居者からおやつをいただくことは想定していませんでした。僅かな時間の出来事が事故になってしまいます。今後はおやつを取る部屋を工夫したり、職員がその場から絶対に離れないようにしていくことにしました。</p>